



「北の大地」に誇りと勇気を

北海道ふるさと会連合会 会長 森 隆 信

ふるさと会の皆様には、益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

北海道ふるさと会連合会は、郷土・北海道を愛する皆様の温かいご支援とご協力により、順調に活動が進められ、心から感謝申し上げます。

本年（平成二十五年）は、役員改選年にあたり、4月の定期総会において不肖、私が第17



代会長の重責を担うことになりました。すでに半年も経過していますが、新役員体制で順調に活動を進めています。

当連合会は「全員参加・みんなの会」をモットーとしており、「故郷を愛する同郷の皆さん」と「北海道の関係企業・団体」にもご賛同を得て、総務部会・事業部会・産直部会・広報部会の四部会の活動に参加・協力を頂き、「ふるさと会相互の親睦・交流を図る」と同時に、「郷土・北海道の発展に貢献する」を目的にして運営・活動するボランティア団体であります。

活動状況は、この第31号会報に記載してありますのでご覧になり、ご意見やご感想が頂けましたら光栄であります。

当連合会は、歴代の会長様はじめ役員先輩が「北海道を誇り」として築き上げた団体であり、「計り知れない財産」に私達は勇気と活力を戴いて引き継いでおります。

現在、全道には179市町村があります。当連合会には98の団体が加入しています。

各ふるさと会には、それぞれの事情があり、入会されていない市町村が多くあります。

が、進学や就職、その他夢を抱いて故郷を離れ、その思いを大切にして活躍されている皆様に同郷の仲間として入会して頂いて、大地の夢・志を語り、郷土応援の輪を広めて行きたいと願っています。

私達の故郷には広大な自然があり、恵まれた大地の食材（農畜産・水産品）があります。

毎年、10月に開催している「産直フェア」は高い評価を得るようになりました。

また、お陰様で本年9月には、北海道東京事務所と一緒に永田町の新築ビルに入居することが出来ましたので、今年は当連合会の新しい出発の年でもあります。

皆様と共に、北の大地・北海道を応援する力に成長するよう務める所存です。

各ふるさと会の皆様、市町村の皆様、そして北海道関係各企業・団体の皆様にも更なるご発展を期待し、ご活躍されますように、心からご祈念申し上げます。

会長退任のことば

顧問・前会長 伊野 達 哉

（東京ふる里岩内会会長）

北国では「ななかまど」の紅葉が終わり、空から白いものがちろちろと季節を迎えようとしています。会員の皆様、お変わりなくお過ごしのことと思います。

ご存知の通り、この度の第36回総会（平成25年4月）にて役員改選があり、副会長6年、会長2期4年をえまして、無事任期を終え辞任いたしました。

ことに当連合会の、最大のイベント「北海道産フェアin代々木」をはじめ多くの催事に取り組んで頂いた理事の方々、各ふるさと会の皆様には、特にご支援とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

顧みて、平成9年4月、当連合会の第20回総会が、お茶の水にある、ホテル聚楽で開催され、役員改選で第12代目の会長に東京秩父

別会長の曾我浩信さんが選任されて就任。その時、私は東京岩内会の幹事長で、当連合会の幹事を兼務して以来、今年で16年目になります。岩内会には北海道産直フェアには第1回より参加していた関係で、その後産直運営の担当者指名された当時の開催場所は、新宿住友三井ビル1F広場で、年々盛況になってきていました。

光陰矢の如し、フェアを開催して19年になり、既に開催していた「北海道フェアin代々木」の主催者三越さんから話があり、何回かの話し合いの結果、理事会での了承を得て、共催で行う事になりました。現在の代々木公園イベント広場です。

結びとして、後任の会長も優秀な森隆信氏

に決まり一安心、私としては「故郷とは遠きにありて思うもの」と室生犀星の詩にもあるように、うまれ育った土地を離れて初めて、誰もが故郷への思いを新たにするように、会社を卒業近くの頃、故郷に関係したボランティア活動をして故郷に恩返しを、と思うようになりしました。それ以来、連合会とともに、北海道出身の方々の交流と親睦を図り、道入会の役割を末永く続けて行きたい。

今後も、与えられた顧問役で、ふるさと連合会を側面から支えていき、微力ながら、引き続いてふるさと北海道の発展に力を添えていくつもりです。

どうぞ今後ともよろしく申し上げます。